

山陽道トンネル事故

追突トラックの会社、特別監査へ 国交省

2016年3月18日（金）11時36分

広島県の山陽道下り線のトンネルで2人が死亡した多重衝突事故で、国土交通省は18日、渋滞中の車列に追突したトラックの埼玉県の運送会社に対し、同日にも特別監査を実施すると発表した。

運転手の勤務実態や車両の整備状況など、同社の安全管理に問題がなかったか調べる。

石井啓一国交相が、同日の閣議後の記者会見で明らかにした。

原因究明や再発防止策について、石井氏は「警察の捜査などを踏まえ、NEXCO西日本（西日本高速道路）と連携して適切に対応してまいりたい」と述べた。